

1. 学習項目
九九のひょう

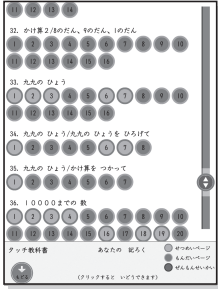
2. 本時の目標

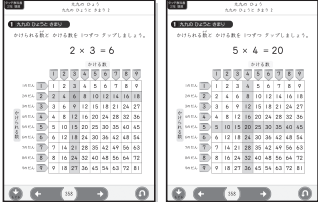
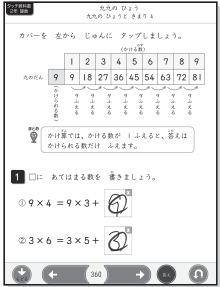
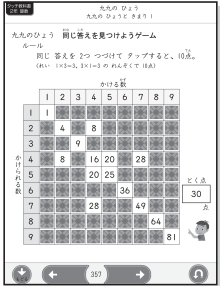
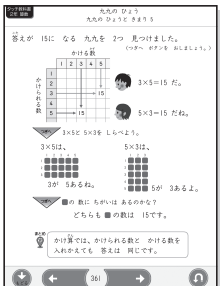
- 九九の表を用いて、乗法のいろいろなきまりを思い出し、まとめる。

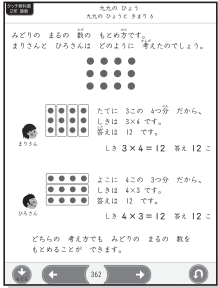
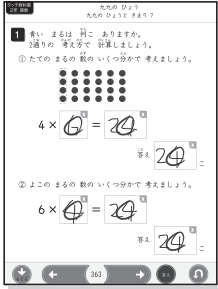
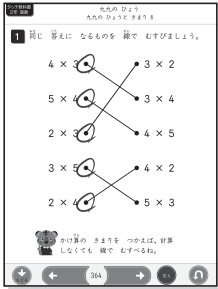
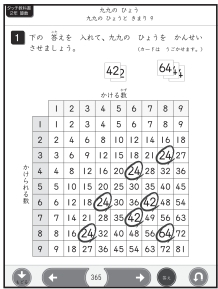
3. 本時の展開

「タッチ教科書」をこの学習で使うポイント

- ・タブレットを使って学習することにより、興味をもって学習に取り組むことができる。
- ・九九の表を見ながら九九のきまりをまとめる時に、動きや色があって視覚的に見やすいので、理解が深まる。
- ・タブレットがすぐに正解・不正解を判定してくれるので、ゲーム感覚で楽しく学習することができる。

	画面例	教師の働きかけ	児童の活動
つかむ	この学習は、かけ算の九九を作った時に見つけたきまりを、九九の表を見ながらまとめていくことを目標にしています。  スタート画面  記ろく	「今日はタブレットを使って、かけ算の九九の表の学習をします。」 「今まですべての九九を学習しましたね。その時に見つけたきまりを、九九の表を見ながらまとめていきましょう。」 「それでは、タッチ教科書の【記ろく】をタップして、33の3をタップしましょう。」	「タブレットを使うのは楽しみだな。」 「今までやった九九は全部覚えたよ。」
見通しをもつ	 P.358 2の段をタップしたところ	「これが九九の表です。左がかけられる数、上がかける数です。」 「かけられる数の2の段をタップしましょう。色の付いた行が2の段ですね。2の段を1回、声に出して言いましょう。」	「私たちはこんなにたくさん覚えたんだね。」 「にいちが2、ににんが4、…。」

	画面例	教師の働きかけ	児童の活動
見通しをもつ	 2×3をタップしたところ 5×4をタップしたところ  P.359 解答後答え合わせをしたところ  P.360 解答後答え合わせをしたところ	「はい、では上のかける数の3をタップしましょう。縦1列に色が付きました。横と縦の色が重なったところが、$2 \times 3 = 6$になっていますね。」 「では、同じように、5の段をタップしましょう。次に、かける数を1から順にタップしながら、5の段を声に出して言いましょう。」 「7の段を完成させましょう。上のカードは動かさず。」 「できた人は、下の答え合わせボタンをタップしましょう。」 「かける数が1増えるごとに、答えはいくつずつ増えますか?」 「360ページに進みます。」 「9の段も確かめます。水色のカバーを左から順にタップしましょう。」 「“まとめ”をみんなで読みましょう。」 「では、下の式の青い線の四角にあてはまる数を書きましょう。」 「では357ページまで戻ります。」	「この表の意味が分かりました。」 「ごいちが5、ごに10、…。」 「しちいちが7、しちに14、…。」 「7ずつ増えます。」 「かけ算のきまりだったね。」 「かける数が1増えると、答えは9ずつ増えます。」 「かけ算では、かける数が1増えると、答えはかけられる数だけ増えます。」 「＝の左は、右よりもかける数が1大きいから、枠の中は、かけられる数だね。」
考える・確かめる	 P.357 いくつかタップしたところ  P.361 カバーとボタンをすべてタップしたところ	「九九の表で、同じ答えになるところをタップしましょう。合っていれば、10点入ります。」 「はい、そこまで。」 「何点取れましたか?」 「361ページに飛びます。」 「答えが15になるかけ算が2つありますね。それについて調べてみましょう。」 「水色のカバーをタップしましょう。」 「三角のつぎへボタンをタップしましょう。2つの式を青いタイルで図にしています。この図は何を表していますか?」 「タイルの数に違いはありますか?」 「“まとめ”をみんなで読みましょう。」	「よーし、がんばるぞ!」 「こことここが同じだ。やった10点!」 「何かきまりがありそうだな。」 「何となくわかってきたよ。」 「全部めくれたよ。360点だ!」 「3×5と、5×3が15になります。」 「3×5は縦に3個ずつ5列で、5×3は縦に5個ずつ3列ある図です。」 「どちらもタイルは15個です。」 「かけ算では、かけられる数とかける数を入れかえても答えは同じです。」

	画面例	教師の働きかけ	児童の活動
考える・確かめる	 P.362 カバーをすべてタップしたところ	「362ページに進みます。」 「緑の丸の数の求め方をこの2人が考えました。水色のカバーをタップしましょう。」	「式の順番が入れかわっていても、同じ緑の丸だから、答えは同じです。」 「さっきの“まとめ”の意味がよく分かりました。」
	 P.363 解答後答え合わせをしたところ	「363ページに進みます。」 「青い丸の数の計算を2通り考えましょう。青い線の四角の中に数字を書きましょう。できた人は、下の答え合わせボタンをタップしましょう。」	「縦に4個で6つつ分だから…」 「横に6個で4つつ分だから…」 「やっぱり、式の数字の順番が入れかわっても答えは同じだね。」
	 P.364 解答後答え合わせをしたところ	「364ページに進みます。」 「左の式と右の式で、同じ考えになるものを線で結びましょう。できた人は、下の答え合わせボタンをタップしましょう。」	「指で結ぶと、まっすぐな線でつながるよ。」 「できた。全問正解！」
	 P.365 解答後答え合わせをしたところ	「365ページに進みます。」 「下の表に、答えのカードを入れて完成させましょう。できた人は、下の答え合わせボタンをタップしましょう。」 「そうですね。357ページの時に気づいていた人もいたかもしれません。」	「できました！」 「式の順番を入れかえたもの以外にも、同じ答えになる式がありました。」

memo

